



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月7日

上場取引所 東

上場会社名 ケイヒン株式会社

コード番号 9312 URL <http://www.keihin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大津 育敬

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長

(氏名) 荒井 正俊

TEL 03-3456-7825

四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	31,979	△10.8	764	△38.0	708	△38.0	470	△38.7
28年3月期第3四半期	35,858	△0.8	1,233	△13.1	1,142	△14.8	766	△19.2

(注)包括利益 29年3月期第3四半期 800百万円 (15.4%) 28年3月期第3四半期 694百万円 (△44.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	7.20	—
28年3月期第3四半期	11.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	43,029	15,306	35.6
28年3月期	41,658	14,831	35.6

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 15,306百万円 28年3月期 14,831百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	5.00	5.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,000	△6.2	950	△35.1	790	△38.3	550	△40.8	8.42

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	65,364,457 株	28年3月期	65,364,457 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	68,861 株	28年3月期	68,661 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	65,295,729 株	28年3月期3Q	65,296,552 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づき作成されたものであり、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】P. 3「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年12月31日まで）のわが国経済は、円高や個人消費の回復の遅れもあり、生産や輸出は弱い動きとなり、景気回復の動きは緩やかなものとなりました。

このような環境の中、当社グループにおいては、国内貨物の取扱いは堅調に推移しましたが、輸出入貨物の取扱いや輸出車両の海上輸送の取扱いが減少し、港湾作業の取扱いも減少しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は319億7千9百万円（前年同期比38億7千8百万円の減収、10.8%減）となり、営業利益は国際物流事業の売上減等により7億6千4百万円（前年同期比4億6千9百万円の減益、38.0%減）、経常利益は7億8百万円（前年同期比4億3千3百万円の減益、38.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億7千万円（前年同期比2億9千6百万円の減益、38.7%減）となりました。

当社グループのセグメント別の業績は、次のとおりであります。

セグメント別売上高

セグメント	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同期比増減（△印減）	
			金額(百万円)	比率(%)
国内物流事業	19,523	20,060	536	2.7
国際物流事業	17,113	12,644	△4,469	△26.1
セグメント間内部売上高	△778	△724	53	—
合計	35,858	31,979	△3,878	△10.8

国内物流事業

国内物流事業におきましては、倉庫業は、既存施設が堅調なことに加え、大阪北摂エリアにおける茨木流通センター新設に伴う取扱い増等により、売上高は46億4千8百万円（前年同期比5.3%増）となり、陸上運送業は、一般貨物輸送の取扱いは減少しましたが、配送取扱い件数が増加し、売上高は110億6千6百万円（前年同期比1.4%増）、流通加工業は、取扱いの増加により、売上高は37億2千7百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

以上の結果、国内物流事業の売上高は200億6千万円（前年同期比5億3千6百万円の増収、2.7%増）となりましたが、営業利益は新規施設の開設等に伴う一時的な固定費の増加により13億8千6百万円（前年同期比2億1千1百万円の減益、13.2%減）となりました。

国際物流事業

国際物流事業におきましては、国際運送取扱業は、複合一貫輸送や海運貨物、プロジェクト貨物の取扱いが減少したほか、輸出車両の海上輸送の取扱いが減少し、売上高は104億7千8百万円（前年同期比28.5%減）となり、港湾作業は、船内荷役・沿岸荷役とも減少し、売上高は15億5千1百万円（前年同期比16.5%減）となりました。

一方、航空運送取扱業は、輸出入貨物の取扱いが増加し、売上高は6億1千4百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

以上の結果、国際物流事業の売上高は126億4千4百万円（前年同期比44億6千9百万円の減収、26.1%減）となり、営業利益は輸出車両の海上輸送の取扱いが減少したこと等により、4億4千2百万円（前年同期比2億7千9百万円の減益、38.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、減価償却の進捗に伴い有形固定資産の減少がありましたが、受取手形及び営業未収金が増加したほか、株式相場上昇による時価の上昇により投資有価証券が増加したこと等により、前連結会計年度末比13億7千万円増の430億2千9百万円となりました。

負債合計は、営業未払金や社債等が増加したことにより、前連結会計年度末比8億9千6百万円増の277億2千3百万円となりました。

また、純資産合計は、利益剰余金およびその他の包括利益累計額の増加により、前連結会計年度末比4億7千4百万円増の153億6百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成28年8月5日公表の予想数値を据え置いておりますが、景気動向や事業環境の変動等により、連結業績予想に修正の必要が生じた場合には適時に開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,023	2,080
受取手形及び営業未収金	5,032	5,973
貯蔵品	11	13
繰延税金資産	36	28
その他	922	1,333
貸倒引当金	△8	△5
流動資産合計	8,017	9,426
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	45,825	46,035
減価償却累計額	△29,630	△30,505
建物及び構築物(純額)	16,195	15,529
機械装置及び運搬具	3,115	3,194
減価償却累計額	△1,779	△1,947
機械装置及び運搬具(純額)	1,336	1,247
工具、器具及び備品	2,787	2,825
減価償却累計額	△2,466	△2,550
工具、器具及び備品(純額)	321	274
土地	8,074	8,074
リース資産	683	815
減価償却累計額	△303	△319
リース資産(純額)	379	495
建設仮勘定	3	24
有形固定資産合計	26,310	25,646
無形固定資産		
借地権	977	977
その他	570	561
無形固定資産合計	1,547	1,538
投資その他の資産		
投資有価証券	4,646	5,280
繰延税金資産	189	151
その他	931	965
貸倒引当金	△23	△23
投資その他の資産合計	5,743	6,374
固定資産合計	33,601	33,559
繰延資産		
社債発行費	39	44
繰延資産合計	39	44
資産合計	41,658	43,029

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	3,608	4,159
短期借入金	4,662	4,803
1年内償還予定の社債	2,000	2,000
リース債務	110	138
未払法人税等	153	47
繰延税金負債	0	0
その他	1,588	1,651
流動負債合計	12,122	12,800
固定負債		
社債	2,000	2,900
長期借入金	8,362	7,615
長期未払金	133	62
リース債務	299	399
繰延税金負債	—	217
役員退職慰労引当金	1,000	751
退職給付に係る負債	2,552	2,597
その他	355	379
固定負債合計	14,704	14,923
負債合計	26,827	27,723
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,376	5,376
資本剰余金	4,415	4,415
利益剰余金	4,891	5,035
自己株式	△13	△13
株主資本合計	14,670	14,813
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	478	1,027
為替換算調整勘定	△94	△334
退職給付に係る調整累計額	△222	△201
その他の包括利益累計額合計	161	492
純資産合計	14,831	15,306
負債純資産合計	41,658	43,029

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	35,858	31,979
売上原価	33,282	29,813
売上総利益	2,575	2,165
一般管理費	1,341	1,401
営業利益	1,233	764
営業外収益		
受取利息及び配当金	138	149
その他	27	24
営業外収益合計	165	173
営業外費用		
支払利息	213	174
その他	44	55
営業外費用合計	257	230
経常利益	1,142	708
特別利益		
固定資産売却益	3	—
その他	1	—
特別利益合計	5	—
特別損失		
固定資産処分損	—	1
特別損失合計	—	1
税金等調整前四半期純利益	1,147	706
法人税、住民税及び事業税	287	139
法人税等調整額	92	96
法人税等合計	380	236
四半期純利益	766	470
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	766	470

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	766	470
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	549
為替換算調整勘定	△71	△239
退職給付に係る調整額	10	20
その他の包括利益合計	△72	330
四半期包括利益	694	800
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	694	800
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,847	17,010	35,858	—	35,858
セグメント間の内部売上高 又は振替高	675	102	778	△778	—
計	19,523	17,113	36,637	△778	35,858
セグメント利益	1,597	721	2,319	△1,085	1,233

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,085百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△1,085百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,433	12,546	31,979	—	31,979
セグメント間の内部売上高 又は振替高	627	97	724	△724	—
計	20,060	12,644	32,704	△724	31,979
セグメント利益	1,386	442	1,828	△1,064	764

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,064百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△1,064百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。